



さあ～ 皆さん一緒になって歌いましょう♪♪

私達「友多互愛」は平成14年7月にボランティア委員会を中心にカラオケ同好会の仲間と一緒に立ち上げました。

当初は社協からの要望で瑞穂区内の高齢者施設にカラオケを一緒に歌って、「元気のお裾分け」をキャッチフレーズにデイサービスを訪問しました。最初は慣れなくて「サロンリフレ」では自分達だけが楽しんでいると、お叱りを頂戴しましたが、今ではお客さんと「友多互愛」のメンバーが一体感で交歓できるようになりました。訪問先のお客さんも、メンバーも今では懐メロになっている青春時代に口ずさんだ歌を合唱、素人のマジック・ボケ防止の運動・ジャンケン体操(負けジャンケン)・フラダンス等を披露してお互いが楽しんでいます。

今までのボラ活動は令和2年迄で延べ100回を数え、1月24日にメンバーの労をねぎらうために100回記念として名古屋市保養所

「松ヶ島」に一泊旅行に行ってきました。

年明けには某所サロンから石原裕次郎の歌をいっぱい歌いたいとリクエストを頂き、楽しんでいましたが、新型コロナの感染症が影響して中止になりました。

12月19日のサロン上坂二(会場:秋月院)からボラ活動の声の掛かり体温測定、アルコール消毒、マスク着用、距離を取っての歌の合唱は4曲で止め、認知症理解学習の紙芝居やマジックと続き、短時間ではありましたが、楽しんで下さいました。お客様から「また、来てね!! 待っているよ」と声を掛けられる事も有ります。私達にとっても非常に励みになっております。

最後になりましたが、瑞穂鯨城会の皆様高齢者のアイドル「友多互愛」ボラ活動はお客さまと自分達のぼけ防止にもなると思います。是非とも参加され一緒に活動をしませんか、メンバー同お待ちしております。

